

富藤外国語学院

自己点検・自己評価報告書

2025年4月1日現在

本校は告示校として日本語教育期間の告示基準第1項第18号に規定されている、教育水準の向上と適切な業務運営を継続させる為、自己点検及び自己評価項目を設定し定期的に点検・評価を行い、HP (<https://www.tomifuji.ac.jp/>) で公開する。

【1】 教育理念

1. 教育理念・目的評価	評価欄
1-1 教育理念は定められているか	A
1-2 教育目的・目標を設定しているか	A
1-3 育成する人物像が明確となっているか	A
1-4 教育内容が地域や社会のニーズに合致しているか	A

【2】 機関運営

2-1 組織体制	評価欄
2-1-1 事業規模に応じた組織体制になっているか	A
2-1-2 受け入れ学生の言語に対応しているか	A
2-1-3 各職務内容及び責任と権限が明確に定められているか	A

2-2 運営方針や事業計画	評価欄
2-2-1 学校の運営体制が日本語教育機関の告示基準に合っているか	A
2-2-2 学校の理念や設置目的に沿った企業計画が策定されているか	A
2-2-3 職員の人員配置、役割分担は適切か、適切に機能しているか	A
2-2-4 職員間の情報共有は適切か	A
2-2-5 災害時、問題発生時の危機管理体制は周知されているか	A

【3】 教育活動

3. 教育活動	評価欄
3-1 理念・教育目標に合致したコース設定が行われているか	A
3-2 大学等、高等教育機関進学に繋がる現実的な日本語教育カリキュラム編成になっているか	A
3-3 各コースのプロセスは修業期間、到達目標の観点からバランスがとれているか	A

3-4 教育内容及び教育方針について教員間で共通理解が得られるか	A
3-5 教育目標に合致した教材を選定しているか	A
3-6 教育活動（指導方法・授業の実施）は適切に行われているか	A

【4】 学修成果

4-1. 授業評価	評価欄
4-1-1 授業評価を定期的実施しているか	A
4-1-2 評価体制、評価方法及び評価基準が適切であるか	A
4-1-3 評価結果が教育内容や方法の改善、教員の教育能力の向上等の取り組みに反映されているか	A

4-2. 授業及び教育支援実施	評価欄
4-2-1 学生の能力を試験により判定し、適切なクラス編成を行っているか	A
4-2-2 教員に対して授業やその他、指導に必要な情報を提供しているか	A
4-2-3 教育内容に応じて教育機器を活用しているか	A
4-2-4 授業記録及び出席を正確に記録し、教師間で効率的に共有しているか	A
4-2-5 個別学習指導等の学習支援担当者が特定され、適切な指導・支援が行われているか	A

4-3. 成績・成果の判定	評価欄
4-3-1 判定基準及び判定方法が明確に定められ、開示されているか	A
4-3-2 成績判定結果を的確に学生に伝えているか	A
4-3-3 進級及び卒業判定が的確に行われているか	A
4-3-4 日本語能力試験、日本留学試験の結果を把握しているか	A

4-4. 進路に関する支援	評価欄
4-4-1 進路担当指導者が特定されているか	A
4-4-2 学生の希望する進路を把握しているか	A
4-4-3 進学に関する最新の資料が備えられているか	A

4-5. 卒業生の状況の把握	評価欄
4-5-1 卒業生の状況を把握するための取り組みを行っているか	A
4-5-2 卒業生の進路を把握しているか	A

【5】 学生支援

5-1. 支援体制	評価欄
5-1-1 相談などの支援体制が整備されているか	A
5-1-2 休日及び長期休暇中、災害など緊急時の学生対応ができるか	A
5-1-3 生活に対するオリエンテーションを実施しているか	A
5-1-4 地域交流や地域活動を実施しているか	A

5-2. 安全管理	評価欄
5-2-1 健康・衛生面について指導する体制を整えているか	A
5-2-2 感染症発生時の措置を定めているか	A

5-3. 危機管理項目	評価欄
5-3-1 災害時発生時の避難方法、避難経路、避難場所を定めているか	A
5-3-2 災害時などに対する避難訓練を定期的実施しているか	A
5-3-4 防災用品が備蓄されているか	A

5-4. 生活面の支援	評価欄
5-4-1 住居支援を行っているか	A
5-4-2 アルバイトに関する指導及び支援を行っているか	A
5-4-3 交通事故などの相談体制が整備されているか	A
5-4-4 定期的に健康診断を実施しているか	A
5-4-5 学生が意思疎通できる言語で常に対応ができる体制を整えているか	A

5-5. 納付金	評価欄
5-5-1 入学検定料、入学金、授業料及びその他の納付金の金額及び納付時期が明示されているか	A
5-5-2 関係諸法令に基づいた学費返還規定が定められているか	A

【6】 教育環境

6-1. 教育機関として適切な環境にあるか	評価欄
6-1-1 校地・校地面積は「日本語教育機関の告示基準」に適合しているか	A
6-1-2 安定的に教育活動を継続するための校地及び校舎が整備されているか	A

6-2. 教室その他の施設	評価欄
6-2-1 教室は十分な照度があり、換気がなされているか	A
6-2-2 全ての教室は、語学教育を行うのに必要な遮音性が確保されているか	A

6-2-3 授業時間外に自習できる部屋が確保されているか	A
6-2-4 教育内容及び学生数に応じた図書やメディアが整理され、常時使用可能であるか	A
6-2-5 視聴覚教材など、IT を利用した授業が可能な設備や教育用機器が整備されているか	A
6-2-6 教員及び教員の執務に必要なスペースが確保されているか	A
6-2-7 学生数に応じたトイレが設置されているかどうか	A
6-2-8 廊下、階段等は緊急時に危険のない状況であるか	A

【7】 入学者の募集

7-1. 募集方針	評価欄
7-1-1 理念・教育目標に沿った学生の受入方針を定め、年間募集計画を策定しているか	A
7-1-2 機関に所属する職員が入学志願者に対して情報提供や入学相談を行っているか	A

7-2. 募集活動	評価欄
7-2-1 授業料、教育内容、教育成果を含む最新且つ正確な学校情報が入学者の理解する言語によりインターネット上で開示されているか	A
7-2-2 募集活動を行う国・地域の法令を遵守した募集活動を行っているか	A
7-2-3 海外のエージェント等に最新且つ正確な情報提供を行っているか	A

7-3. 入学選考	評価欄
7-3-1 入学選考基準及び方法が明確化されているか	A
7-3-2 入学選考を行う体制が整備されているか	A
7-3-3 受け入れるコースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認しているか	A

【8】 財務

8-1. 財務状況	評価欄
8-1-1 財務状況は中長期的に安定しているか	A
8-1-2 適正な会計監査が実施されているか	A
8-1-3 予算編成が適切になされ、且つ効果的に機能しているか	A

【9】法令順守

9-1. 法令順守等についての指導	評価欄
9-1-1 法令順守に関する担当者を特定しているか	A
9-1-2 個人情報保護のための対策がとられているか	A
9-1-3 出入国在留管理庁ほか関係官庁等への提出、報告を遅延なく行っているか	A
9-1-4 自己点検・評価の実施と改善及び公開を適切に行っているか	A

9-2. 入国・在留関係に関する指導、支援	評価欄
9-2-1 入管法上の留意点について学生への伝達、指導などを定期的に行っているか	A
9-2-2 在留に関する学生の最新情報を正確に把握しているかどうか	A
9-2-3 在留上、問題のある学生への個別指導を行っているか	A
9-2-4 不法滞在者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取り組みを継続的に行っているか	A
9-2-5 在留期間更新手続きの指導や一時帰国などに関する指導や支援を行っているか	A

【10】地域貢献・社会貢献

10 地域、社会貢献	評価欄
10-1 学校の教育資源や施設を活用した地域貢献・社会貢献を行っているか。	A
10-2 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか。	A
10-3 公開講座等を実施しているか。	B

※点検及び評価は、原則年度末に設置者・各部責任者によって行い、三段階評価（A～C）とする。

A	達成されている
B	ほぼ達成されているが不十分なところがあり改善に取り組んでいる
C	達成に向けて努力している